

平成 24 年度第 4 回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会議事概要

1. 日 時 平成 24 年 9 月 25 日 (火) 14 時 00 分～17 時 15 分
2. 場 所 関西福祉科学大学大学院サテライト教室(上本町ハイハイタウン 1203 号)
3. 出席者 (敬称略、順不同)

大阪大学附属図書館	家住 久子
同志社大学図書館	原 健治
神戸大学附属図書館	土屋 祥子
京都産業大学図書館	真部 理恵
京都府立医科大学附属図書館	枚田 眞紀子
大阪工業大学図書館	田村 俊明
近畿大学中央図書館	鹿田 昌司
奈良県立医科大学附属図書館	鈴木 孝明
関西福祉科学大学図書館	田原 里香子
京都大学人間・環境学研究所図書館	塩野 真弓

4. 配布資料

- 資料 1 開催通知 p. 1
- 資料 2 平成 24 年度第 3 回能力開発専門委員会議事録 (案) p. 3-6
- 資料 3 平成 24 年度能力開発専門委員会開催日程検討資料 p. 7-8
- 資料 4 平成 24 年度「初任者研修」について
 - 4-1 決算案 (決算報告、支出明細、情報交換会収支明細) 修正 p. 9-11
- 資料 5 平成 25 年度「中級研修」について
 - 5-1 近畿イニシア研修プログラム (H17-24) p. 13-15
 - 5-2 平成 25 年度「中級研修」テーマおよび講師案 p. 17-29
- 資料 6 平成 24 年度「初任者研修」当日資料【確定】
 - 6-1 収支リスト (修正) p. 31

5. 議 事

1) 前回議事概要の確認

了承された。

2) 平成 24 年度「初任者研修」について

① 決算案について

・前回委員会の後に追加で物品購入の必要が生じたため、専門委員会の直前に再

度内部監査を行い、土屋主査、鹿田委員が書類等を確認の上、決算報告書に署名した。

- ・塩野委員が決算報告書（案）に基づいて説明を行った。

② 研修当日の記録について

- ・今後は記録媒体を事前に購入したほうがよい旨提案があった。媒体は、USB メモリでは長期保存に不向きではないかという指摘があった。
- ・家住委員より会場設営の際に過去の記録（写真）が有用だった旨報告があった。今年度の会場設営に関する記録をわかりやすいように分けて残しておくことになった。

3) 平成 25 年度「中級研修」について

① 企画案、実施案について

- ・土屋委員より、例年企画案と実施案は同時に 2 月～3 月に開催される運営委員会に諮っている旨説明があった。日程に鑑み、今年度も同様のスケジュールで進めることとなった。

② 日程、会場について

- ・他の研修や会議と開催時期が重複しないようにするため、前回会議で挙がっていた 2 案のうち 6 月 13 日（木）～14 日（金）を第一候補とし、7 月 11 日（木）～12 日（金）を第二候補とした。最終的に講師の都合に合わせてどちらかに決定することとなった。
- ・家住委員より、上記いずれの日程でも大阪大学総合図書館を会場として使用できることが報告された。

③ 研修の日数と募集人数について

- ・例年中級研修は初任者研修に比して応募が少ない。職員の人数が減る中で、中堅職員が 2 日間職場を離れることが難しい状況があるという指摘があった。
- ・より多くの人に参加しやすくするため、従来 2 日間としていた研修を 1 日間にしてはどうかという案があがった。日程を短縮することについて支障がないか土屋委員が関係者に確認することとなった。

④ テーマおよび講師案の検討

- ・各委員が提出した案にもとづいてテーマおよび講師案の検討を行った。
- ・採用 5～10 年目の職員をターゲットに据え、予想される興味関心や必要なスキルについて検討した。講師については別の研修や講演で何度も講師をしている人は避けるように話し合った。

- ・「利用者ニーズは宝箱！統計データを読み説き企画に生かす（仮題）」というテーマ案が第一候補となった。メールでより詳しい内容を検討することになった。
- ・「教える技術」を学ぶ（仮題）」を第二案とすることになった。

4) 第5回能力開発専門委員会の日程について

12月6日（木）開催予定とし、会場については、鹿田委員が近畿大学会館の使用の可否を確認することになった。

以上